

18年3月
第294号



開通式に華 空手 エイサーで盛り上げ

3・18 港湾道路～北道路供用開始

自治会の子ども教室の空手演武、通り初めの送迎を含むエイサー披露、実に堂々として立派でした。列席の人々からも盛大な拍手が送られていました。一方で、どたばたの県道整備、無策に近い市道整備の遅れ等、自治会としては複雑な思いの式典となった。一帯への簡易トイレ設置も5月の予定。海の利用はご用心を！



開通式を盛り上げた子ども教室のエイサー、空手演舞(武)

定期総会 今年も学校で

4月29日(日)

午後1時30分

19年度の自治会定期総会が近づいています。先週の西海岸道路開通や長年の活動で実現した里浜条例な

ど、大きな変化がみられる1年でした。半面実現できなかった課題も数多くありました。とにかく皆でこれまでの活動を振り返り、新年度の展望を一緒に作りましょう。

新役員選出も総会の大きな課題です。立候補希望の方はぜひご表明下さい。

「カーミージー橋」だよ！

学習活動の成果を実感



浦添の新名所ダ！笑顔いっぱい記念撮影

12、13の両日、港川小学校4年生の環境学習が行われ、カーミージー周辺砂浜の漂着ゴミ、橋建設に伴う細かい鉄サビなどを拾い集めました。後半は例年アーサ採りも体験していますが、今年は特別に完成前の海上高架橋を歩いて見学。港川橋中央付近から広がるイノーを見たり、「カーミージー橋」で記念写真撮るなど、例年とは異なる「環境学習」を楽しんでいました。

ウォーク参加者にアーサ汁

実行委員会買い上げで実施

11日行われた「開通記念」行事



会場で、1千人以上の参加者対象にアーサ汁が提供されました。写真。里浜ネットワー

ゆくゆくとときどき閑話

国会にうそをつき、その嘘の情報で衆議院選挙までやって勝ってしまった。そのおごりの果てか！今、日本社会は「森友問題」で揺れに揺れている。政権ぐるみ、官僚組織ぐるみとしか考えられないのに、一現場だけに責任負わせようとするかのような動きさえ感じる。1強、強権的な政権も困りもので、この際一切のウミを出し、世の中が大きく変わってほしい。

一方、何もできない、やらない市行政も困りものだ。18日の西海岸関連道路開通後カーミージー周辺には約1か月以上、簡易トイレ一つさえない。市は30年度予算でようやく2基建設を決めたが、遅れたのは「金がなかった」からではない。縦割り行政の弊害でどこが所管するか決まらなかったのが原因。我関せずばかり？でも開通祝いには別？勘弁してよ！この市民感覚とのズレ

作りワーキングチームが受け皿。自治会からも多数が手伝いに駆けつけました。条例発足後の保全活動資金作りとしての試験的実践。アーサと共に、里浜保全をアピールするメッセージカード3千枚も配られました

福祉事業功労賞を受賞

国吉 敬子さん(6班)

兼島チヨ子さん(2班)

第41回市福祉大会で表彰されました。おめでとございます。